

<p>(株)〇〇様 ISO14001:2004 内部監査員養成コース スケジュール</p>

1. 目的 内部監査員が ISO14001:2004 規格及び (株) 〇〇様の環境マネジメントシステムの要求事項を理解するとともに、有益性の高い内部監査を実施できるようにする。
2. 講師 CEAR 登録環境マネジメントシステム審査員 中西正美
3. 日時 2010年2月17日(水)、18日(木) 2日間
4. 使用テキスト 「事業環境と環境問題」「ISO14001:2004 規格要求事項の理解」「監査技法」「適用される環境法規制等の順守項目リスト」
(株) 〇〇様の「環境方針」「環境目的・目標」「マネジメントプログラム」

5. コース予定表

第1日目: 8:30~16:45

時間	内容	演習
08:15~08:30	集合 コースの案内と受講上の注意	
08:30~09:30	事業環境と環境問題	質疑応答
09:30~10:30	演習 (1) 本業の環境側面	質疑応答
10:30~10:45	休憩	
10:45~12:00	ISO14001:2004 規格の解説 (4.1~4.3)	質疑応答
12:00~13:00	昼食・休憩	
13:00~13:45	午前中の続き 演習 (2) ISO14001:2004 規格	グループ演習
13:45~14:45	環境法規制等の解説 演習 (3) 環境法規制等	質疑応答
14:45~15:00	休憩	
15:00~15:45	監査技法 第1章 監査の基本ステップ 第2章 内部監査の計画 第3章 役割と責任 有効性監査の実施要領	
15:45~16:45	監査技法 演習 (1) 監査チェックリストの作成	・各監査チームに分かれ、模擬監査部門の著しい環境側面、環境目的・目標、マネジメントプログラム等を読んで監査チェックリストを作成する。(注) 参照

第2日目： 8:30～16:15

時間	内容	演習
08:30～08:40	前日のフォロー	質疑応答
08:40～09:50	監査技法 第4章 監査の実施テクニック 現場観察のポイント(監査の写真) 第5章 所見の見直し	質疑応答
09:50～10:50	模擬監査①	グループごとに分かれて、第1日目に作成してチェックリストを使用して、模擬監査を実施する。 詳細は(注)参照
10:50～11:00	休憩	
11:00～12:00	模擬監査②	
12:00～13:00	昼食・休憩	
13:00～13:20	監査技法 (株)大紀アルミニウム工業所 白河工場 の監査手順の説明 第6章 報告及びフォローアップ	
13:20～14:00	監査結果のまとめ(チームごと) 最終会議報告書の準備	・不適合、観察事項の整理 ・監査報告書の作成
14:00～14:30	最終会議(模擬)	・最終会議の実施 フォローアップ
14:30～14:45	監査技法演習(2) 監査実習の自己分析	・監査実習の自己分析
14:45～15:00		・自己分析結果の発表
15:00～15:15	休憩	
15:15～16:15	コース要約 簡単なテストなど	
16:15	終了	

(注) 模擬監査(演習)の実施要領

- 参加者は2～3名のグループに分かれ、2つの監査チームを編成する。
仮に、その監査チームをAチーム、Bチームと名づける。
- 第2日目の模擬監査では
AチームがBチームメンバーの所属部門を監査する 60分間
BチームがAチームメンバーの所属部門を監査する 60分間
- 参加者は、模擬監査を受けるときに使用するため、差し支えない範囲で自部門の著しい環境側面のリスト、環境目的・目標、マネジメントプログラム、監視・測定記録等を持参して研修に出席するようご手配下さい。
- 第一日目のチェックシートの作成演習は、各自その模擬監査で使用するチェックシートを作成していただきます。